

## 平成30年度 第2回中野市環境審議会 会議録

### 1 日 時

平成31年2月22日（金）午後2時から午後2時40分まで

### 2 場 所

中野市役所 会議室52

### 3 出席者

#### 【審議会委員】

清野信行会長、望月隆副会長、小林之美委員、丸山和広委員、伊藤茂委員  
鈴木富夫委員、宮沢隆好委員、小山むつ子委員、丸山久治委員、津金裕子委員  
山岸恒夫委員、金井哲雄委員、宮澤なおみ委員、福島芳枝委員  
(14名)

#### 【事務局（くらしと文化部環境課）】

小橋くらしと文化部長、竹前環境課長、清水環境課長補佐、小林衛生係長、  
衛生係市川主査、坂本主事、曲尾主事補

### 4 傍聴者

なし

### 5 内 容

- (1) 開会
- (2) あいさつ
- (3) 協議事項

中野市一般廃棄物処理手数料について（諮問）

【課長】 議事に入りますが、進行は、中野市環境審議会条例第6条第1項の規定により、清野会長にお願いいたします。

【会長】 それでは、議事に入ります。中野市一般廃棄物処理手数料の改定（案）について、諮問の申し出をお願いいたします。

【部長】 本来でしたら、市長の方から諮問させていただくところではございますが、本日、他の用務がございまして、私の方から諮問をさせていただきます。  
(小橋部長が諮問書を読み上げ、清野会長へ手渡す)  
(清野会長へ手渡し後、諮問書の写しを委員に配布)

【課長】 それでは、引き続き清野会長に会議の進行をお願いいたします。

【会長】 ただいま、中野市一般廃棄物処理手数料の改定（案）について諮問がありましたので、内容について事務局から説明をお願いいたします。  
(事務局から説明)

【会長】 ただいま、説明いただきましたが、何か質問等ございますでしょうか。  
なお今回は、文言の意味等について質問をお受けすることとし、今回の諮問内容についての本格的なご質問・ご意見は自宅審議を得て、次回の審議会の際にお受けしたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

【委員】 A3の資料で、し尿は施設を建設中との話があったが、家庭雑排水及び浄化槽汚泥は汲み取りされた後、どこへ行くのか。

【課長】 し尿につきましては、中野浄化管理センターへ搬入することとしており、ここでは、浄化槽汚泥も一緒に処理する予定です。なお、家庭雑排水につきましては、長野市に専門の業者がありまして、そこへ持ち込む形で処理をしております。

【委員】 今回諮問書には、し尿と家庭雑排水と記載があるが、今回の料金改定に浄化槽汚泥は含まれないという認識でよいか。

【課長】 浄化槽汚泥につきましては、今までもそうでしたが、処理施設が同じということで、し尿と同じ料金区分となっております。

【委員】 19市の家庭雑排水の料金表の中で、岡谷市と諏訪市が決めていないというのは、何か理由があるのか。

【課長】 岡谷市、諏訪市については、汲み取り業者等で料金設定を行っており、市では条例等で取り決めをしていないということでございます。

【会長】 他に何かございますか。

ないようですので、以上をもちまして議事は終了といたします。円滑な議事進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。

#### (4) その他

##### ①次回審議会の日程調整

日時：平成31年3月27日（水）午後2時～

##### ②団体推薦をいただいている委員の変更確認について

【委員】 現在、処理場（中野浄化管理センター）は、ハザードマップで見ると、水でかなり浸かる場所にありますよね。これ、万が一、水に浸かってしまう事態になったら、市民の生活にどんな影響が出るのか。

【課長】 現在、（中野浄化管理センター）入口の道路はかさ上げされており、そこを、防波堤的なものとして設けておりまして、なるべく水が超えないようにはしております。

【課長】 他にありますか。

ないようですので、以上をもちまして、第2回中野市環境審議会を閉会といたします。ありがとうございました。

#### (5) 閉会